



ChatGPTの「おすすめ電力会社」回答を100回検証

～料金提示の正確性は約4割、実際の最安会社と食い違う回答も確認～

■ 検証概要

- 検証期間：2026年5月8日～20日
- 検証対象AI：ChatGPT（GPT-5.2）
- 検証内容：
 - ① 「一人暮らしにおすすめの電力会社を教えてください」×100回
 - ② 「東京で一人暮らし、30Aで月120kWh使用するのですが、電気代が安い電力会社はどこですか？各社いくらになるか金額も教えてください。2026年5月時点の燃料費調整額と再エネ賦課金込みで。」×100回
- 照合基準：各社の公式情報・公式料金単価、再エネ賦課金4.18円/kWh
- 検証主体：株式会社クラシエルジュ

主要調査結果

検証結果①

100回すべてで地域・使用量を確認せず即回答

推奨前に地域・使用量を確認したか？

地域・使用量を
確認してから推奨

0.0%

条件を確認せず、
いきなり推奨

100.0%

100.0%が
前提確認なし

最上位として提示した電力会社

| | | |
|---|----------------------|-------|
| 👑 | オクトパスエナジー | 81.0% |
| 👑 | CDエナジーダイレクト | 8.0% |
| 👑 | Loopでんき | 5.0% |
| | 東京ガスの電気／東京電力／シン・エナジー | 各2.0% |

81.0%がオクトパスエナジーを最上位推薦

検証結果②

100回中67回で誤解を生みやすい説明を確認 料金や会社情報に不正確な点も

誤解を生みやすい説明を含む回答は？

ない
33.0%

ある
67.0%

67.0%が
該当

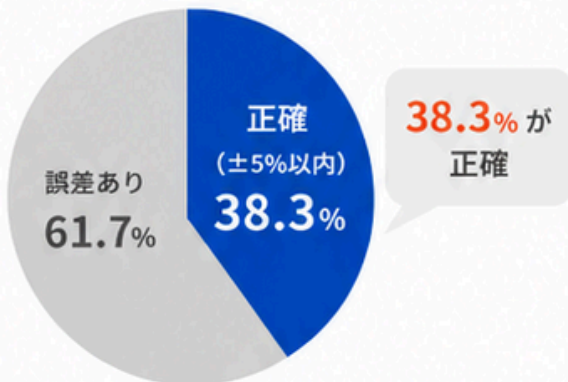
主な不正確・誤解を招く説明

| | |
|-----------------|-----|
| Loopでんき「基本料金0円」 | 60件 |
| CDエナジー「東京ガス系」 | 18件 |

※いずれも公式情報と照合

条件を細かく指定しても
料金の正確性は38.3%

373社分中143社が±5%以内
料金提示はどの程度正確だったか？



TERASELでんきは本来最安3,998円なのにAI中央値4,850円 (+21.3%) / 楽天でんきは本来5,856円なのに4,700円 (-19.7%)

そのまま信じて契約OKは0件
71件が損失・実害リスク

回答をそのまま信じて契約できるか？

- A** そのまま信じて契約OK
0.0% (0件)
- B** 念のため自分でも確認したほうがいい
29.0% (29件)
- C** 信じると損する可能性あり
67.0% (67件)
- D** 信じると実害が出る
4.0% (4件)



71%が損失・実害の恐れあり

調査結果から読み解く3つのポイント

- ポイント①：古い情報を現行情報として答える
- ポイント②：電気料金の計算ルールを十分に扱えない
- ポイント③：断定的な言い回しで誤りに気づきにくい

クラシェルジュ『AIに聞いてみた』シリーズを継続。
テーマを変えてAI回答の正確性を検証へ

クラシェルジュは毎月テーマを変えて主要AIの回答精度を定点観測し、一定期間後には同一条件で再検証します。契約のように失敗できない判断ほど、AIの回答を鵜呑みにせず、公式情報での確認が欠かせません。

今回の結論

- AIの回答は比較検討の入口にはなるが、そのまま契約判断を任せられる精度には達していない
- A評価（そのまま信じて契約OK）は0件
- 契約前には必ず公式情報での確認が必要